

地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会 学術試料共有小委員会（第25期・第1回）

議 事 録

1. 日 時 令和3年5月22日（土）10：30～11：40
2. 会 場 遠隔会議
3. 出席者 （順不同、敬称略）中村 卓司、堀 利栄、掛川 武、木村 学、西山 忠男、益田 晴恵、藪田 ひかる、小宮 剛、佐々木 猛智、高橋 邦夫、外田 智千、宮脇 律郎
オブザーバー参加：田近 英一、村山 泰啓

・開催にあたり小委員会構成員およびオブザーバー参加者の自己紹介後、審議に移った。

4. 議 題

(1) 委員長および副委員長の選出

委員長：堀 利栄、副委員長：木村 学が推薦され、承認された。

(2) 議事要旨の委員長一任について

委員長より議事録一任の提案がなされ、承認された。

(3) 学術データ試料小委員合同シンポジウム開催について

木村副委員長より資料2(ビッグデータとオープンサイエンス JpGU2020 スライド)に基づいて、オープンサイエンスおよび本委員会設立の経緯と重要性が説明され、質疑応答の後、学術データ共有小委員会と合同での公開シンポジウムの開催について提案があった。データ共有小委員会との調整で10月または11月上旬の開催予定で進めていくことが承認された。内容の詳細や企画素案については、学術データ共有小委員会・学術試料共有小委員会の両世話人・委員長・副委員長で検討する事になった。

(4) その他 以下の事項について活発な議論があった。

- ・大型研究計画との関係・連携
- ・資源地質学会、企業等との連携や学術コミュニティーへの周知・問題意識の共有
- ・世界の関係学会における学術試料共有問題に関わる動向 (AGU の FAIR データ原則, GSA の活動など)

5. その他

- ・第二部における関係活動の紹介があった（資料1）
- ・次回小委員会開催を合同シンポジウムまでに開催することが提案され、委員長から、各委員が関係分野における学術試料共有問題に関して1か月程で論点をまとめる依頼があった。
- ・幹事の選出は、今後必要に応じ検討する。

配布資料

資料1：基礎生物学委員会・統合生物学委員会・地球惑星科学委員会合同-自然史・古生物学分科会における24期学術資料散逸問題検討WG報告

資料2：2020JpGU発表スライダー地球惑星科学の進むべき道：ビックデータとオープンサイエンス